

# BOLON



ボロン・バイ・ユー (BOLON BY YOU)

プレスリリース - 即時リリース

ボロンでは、デザインスタジオ「ドーシ・レヴィアン」による斬新なビジュアルデザインの新フローリングコレクションを、ミラノサローネ国際家具見本市に出展します。

優れた床材で高い評価を受けるスウェーデンのデザインメーカー「ボロン」は、画期的なコレクションの「ボロン・バイ・ユー (Bolon By You)」をミラノサローネ国際家具見本市に出展します。「ボロン・バイ・ユー」は、6種類の新パターン、4色の縦糸、12色の横糸から、お好きなチョイスで、お好みのデザインを作成・注文いただける、世界初のインタラクティブなウェブツールです。

パビリオン 16 / スタンド B27

ミラノ：2016年4月12日～17日の期間、スウェーデンのデザインメーカー「ボロン」が、画期的なコレクション「ボロン・バイ・ユー (Bolon By You)」とともにミラノに登場します。今年で7回目の当見本市出展を迎えるボロンが、その比類ないデザインを一層昇華させました。広く賞賛を受けるロンドンのデザイナー、ドーシ・レヴィアンが、ボロンのために今年のサローネで必見の斬新なスタ

ンドを創り出しました。これは、応用範囲の広い新コレクションをサポートするボロンの国際的なクリエイティブキャンペーン「マテリアル・インターベンション（素材介入）」の一環で、建築家やデザイナーにそのユニークな価値を伝える試みです。

ボロンのデザインチームは、デザイナーや建築家が自身の美的感覚や機能性に関する考えを十分に表現できるフローリングを創造できるよう、「ボロン・バイ・ユー」を生み出しました。ボロンのデザイナー、ペトラ・ルンドブラードはこう語ります—

「『ボロン・バイ・ユー』では、文字通りに、デザインする人がすべての中心です。私たちは美的変化に富んだ一連の新しいパターンを生み出しました。パターンを選択することで、自分らしさが表現できます。このコレクションは、デザイナーや建築家の方々がボロンのフローリングをダイナミックで中心的な存在とされるデザイン要素として見ていただけるよう企画されました。」

## 6種類の専用パターン

コレクションには変化に富んだ6種類のパターン—ウィーブ（織目）、ジオメトリック（幾何学）、ドット、レース、グリッド、ストライプ—があります。そこから様々なビジュアルの表情が生まれます。グラフィックで線的な表現からオーガニックで柔らかなフォルムや遊び心のある要素まで、「ボロン・バイ・ユー」ではデザイナーの探求心と想像力を刺激します。しかし、「ボロン・バイ・ユー」では、パターンの他にも創造力に訴えかける要素があります。ペトラ・ルンドブラードは続けてこう話します—

「コレクションには縦糸に自然を感じさせる4色を選びました。縦糸の色を変化させることでパターンの視覚効果も変わります。縦糸にはジャカード織に使用されるような風合いのある糸を使用し、表情を持たせてあります。これにより床に立体感が生まれるとともに、パターンに反射する光によりインテリア空間に生命が吹き込まれます。」

## 新色12色の横糸

横糸もエキサイティングな新しい可能性を生み出します。「ボロン・バイ・ユー」では、ボロンの他のスタンダードコレクションには含まれない新色12色から、横糸が選べます。淡いパステルから鮮やかで大胆な原色、そして暗めの落ち着いたトーンまで、幅広いチョイスがあります。パターン、縦糸、横糸の3要素が織りなす相乗効果とそこから広がる可能性をボロンのデザインチームはどう捉えているのでしょうか。ペトラは語ります—

「このコレクションの本質は、創造力を羽ばたかせ、ビジョンを表現するところにあります。そこで、私たちは「ボロン・バイ・ユー」用にパターンや色を創り出すに当たり、それが使用される環境のタイプに左右されない普遍性を心掛けました。このコレクションには、正しい使い方も間違った使い方もありません。皆さんの想像力の結晶が見られるのを非常に楽しみにしています。このコレクションの素晴らしいところは、デザイン要素間のインタラクション、さらにはウェブツールを通じての建築家やデザイナーとボロンとのインタラクションが可能になる、ということです。」

Moroso、Kvadrat、Cappelliniをはじめとする一流ブランドとのコラボレーションで知られるドーシ・レヴィアンは、このボロンの画期的なコレクションを自らの視点で解釈し、見る者に語りかけるストーリーを生み出しました。ニパ・ドーシとジョナサン・レヴィアンは、素材が空間の表情を決める重要な要素の一つだと考えています。そして、この考え方が、「マテリアル・インターベンション」の開発の中核となっています。ドーシ・レヴィアンによる空間構成では、それぞれにタイプの異なる6つの建築スタイルが際立ちます。

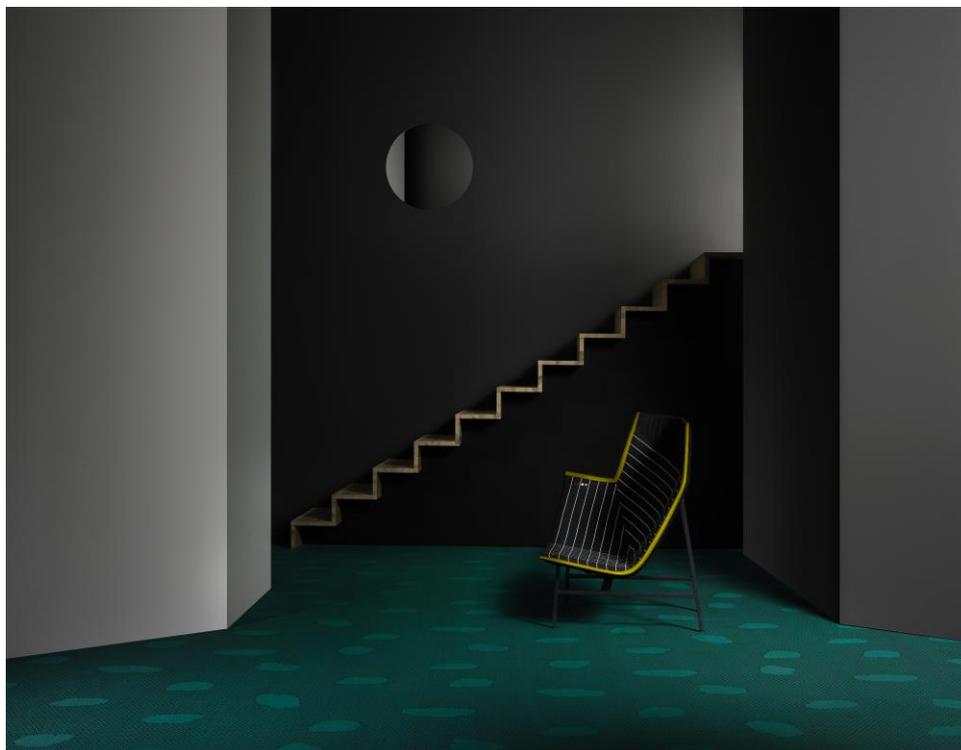
ニパ・ドーシは、「古典建築の自然で抑え気味なトーンやモダニズム建築物のモノリシックなフォルムから、アバンギャルドなファッションの世界まで、これらの構成は、ビジュアル面と機能面のキー要素となるボロンのフローリングの多様性を強調します。」と述べています。

ボロンのチーフ・クリエイティブ・オフィサー、マリー・エークルンドはこう語りますー

「建築家やデザイナーの仕事では、異なる素材の相乗効果をいかに引き出すかが非常に重要となります。また、こうした効果が空間の建築的精神を決定づけるものともなります。『ボロン・バイ・ユー』は、こうした意識の上に、最終的にデザインの相乗効果が大きいインテリアを生み出せるよう、クリエイティブな柔軟性を提供します。私たちはサローネにこのビジョンを持ち込み、新コレクションをグローバルなデザイン界と分かち合えるのを非常に楽しみにしています。」

「ボロン・バイ・ユー」は4月12日からパビリオン16、スタンドB27で展示されます。

@Bolonflooring #bolonbyyou #bolon2016 #madeinsweden



## BOLON

ボロンはスウェーデンの最先端を行くデザインメーカーで、3代目のオーナーとなるアニカおよびマリー・エークルンド姉妹による家族経営の企業です。二人は革新的なフローリング材やクリエイティブなインテリアをビジネスの中心に据え、ボロンを伝統的な織物工場から国際的なデザインブランドへと成長させました。ボロンのクライアントには、アルマーニ、グーグル、メルセデス、アディダス、リーボック、セラトロンなどのほか、ジャン・ヌーヴェル氏やカッペリーニ氏などの有名建築家やデザイナーたちも名を連ねています。デザイン・生産は、すべてがスウェーデンのウルリスハムンで行われています。 [www.bolon.com](http://www.bolon.com)

ドーシ・レヴィアンは、ニパ・デザイナーによって設立され、タジオです。ニパはインドで育ち、チャールズ・イームズおよびレイ・イームズのマニフェストに基づいて創設されたナショナル・インスティテュート・オブ・デザインでデザインを学びました。ジョナサンは精緻なキャビネット制作の研さんを積んだ後、工業デザインに携わりまし

詳しくは、以下までお問い合わせください：

Alexandra Pérez  
Tel: +46 321 530 425  
[press@bolon.com](mailto:press@bolon.com)  
[www.bolon.com](http://www.bolon.com)

ドーシとジョナサン・レヴィアンの二人の国際的に高い評価を受けているデザインスタジオです。二人はインドで育ち、チャールズ・イームズおよびレイ・イームズのマニフェストに基づいて創設されたナショナル・インスティテュート・オブ・デザインでデザインを学びました。ジョナサンは精緻なキャビネット制作の研さんを積んだ後、工業デザインに携わりまし

ボロン・バイ・ユー (BOLON BY YOU)

た。二人はロイヤル・カレッジ・オブ・アートで出会い、ロンドンのスタジオで10年以上共に働いています。ニパとジョナサンの作品には、多くの世界が一体となって取り込まれています。ニパのアプローチは、その多面的な生い立ちと視覚文化に対する鋭い眼差しに根ざしています。ジョナサンのアプローチは、作り手の手の感覚と素材に対する深い理解とが相まった、工業的精密さに根ざします。決まり事や業界の枠を超えたドーン・レヴィンの作品創りはハイブリッドをたたえ、文化、技術、工業デザイン、繊細な職人技の集合体としての発現を探り続けます。二人はモローゾ、クヴァドラ、ビーアンドビー イタリア、カッペリーニ、カンパール、スワロフスキー、ギャラリー・クレオなどデザイン界のトップブランドや、美術館、文化施設のために作品を創作しています。 [www.doshilevien.com](http://www.doshilevien.com)